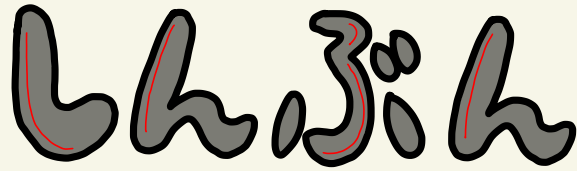


年度末はめちゃくちゃ忙しいので、今流りのChatGPTに書いてもらっわ。

Vol. 70



絵はちゃんと書いています

発行日：2023年 3月 28日

発行：朝日塾中等教育学校 理科

## アカハライモリの存在しない伝説を書いてください。

昔々、ある小さな村にアカハライモリが住んでいました。彼らは、村人たちにとって貴重な存在で、その美しい赤い体色には、神秘的な力が宿っているとされていました。

そんなある日、村は大きな危機に陥りました。長期にわたる干ばつにより、田畑は枯れ、川も干上がってしまい、人々は飢えと渇きに苦しみました。

村人たちは、嘆き悲しみながらも、祈りを捧げ続けました。そんなとき、アカハライモリたちが、村人たちを助けるために、決断を下しました。

アカハライモリたちは、村人たちが住む土地から、離れた山の奥深くにある、不思議な湖を目指して旅を始めました。その湖には、水の精霊が宿っており、水を与えることで、村人たちを救うことができるとアカハライモリたちは信じていたのです。

長い旅の末、アカハライモリたちは、ついに湖にたどり着きました。水の精霊は、彼らの熱い想いに応えて、村人たちを救うための水を与えてくれました。

村人たちは、アカハライモリたちに感謝の気持ちを捧げ、彼らを村の守り神として崇めました。そして、以来、アカハライモリたちは、村に住み続け、村人たちの守り神として、神聖な存在として扱われるようになったとされています。

...というような、アカハライモリたちが村人たちを救うために奮闘する、神話的な伝説を考えてみました。アカハライモリの美しい赤い体色を、神秘的な力を持ったものとして描いています。



引用 絵のせいで全体的に軽い話になっちゃった  
この物語の全文は、OpenAIが開発したChatGPTが作成しました。著作権も、OpenAIに帰属しています。  
<https://openai.com/blog/chatgpt>

次回 春休み特別号2  
AI にイモリしんぶんを書いてもらった2